



かながわ信用金庫の現況
ディスクロージャー

DISCLOSURE 2024



mf

かながわ信用金庫

ごあいさつ

平素より、かながわ信用金庫に格別なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も当金庫の経営内容や活動状況を取り纏めたディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、経済活動の正常化が急速に進むなか、物価の上昇や円安の進行など、国民生活を取り巻く環境が大きく変化した1年となりました。当金庫の営業地域におきましても、少子高齢化のさらなる進展に加え、資源高や人手不足など、先行き不透明な状況が続いています。このような情勢のなか、当金庫は、「よろず相談承り信用金庫」として、アフターコロナ時代の環境変化を踏まえた本業支援・経営改善支援に取り組みました。資金繰りのお手伝いだけでなく、販路拡大や人材確保などの課題解決に向けたサポートのほか、経営支援セミナー「かなしん大学」の開催や、三浦半島地域活性化協議会の活動として実践型創業塾を開催するなど、お客さまとのコミュニケーションを大切にした様々な取組みを実施しました。また、学費自動振替口座の積極的な取扱いに加え、資産形成に役立てていただくための学業支援定期積金「さくら積金」の販売を開始するなど、より多くのお客さまのお役に立てるよう努めてまいりました。

この結果、令和5年度の当金庫の貸出金は6,704億円、預金積金は1兆3,690億円、当期純利益は14億円を計上し、72期連続での黒字決算となりました。また、健全性の指標である自己資本比率は7.14%となり、国内基準の4%を3.14ポイント上回る結果となりました。

当金庫は、かながわ信用金庫に名称変更をして満10年の節目を迎えることができました。これもひとえに、地域の皆さまからの温かいご支援の賜物であると心より感謝申し上げます。なお、このたび、平松廣司が会長に、高瀬清孝が理事長に就任いたしました。新たな体制のもと、引続き、「強くてやさしい信用金庫」として、役職員一丸となって地域の皆さまと伴走してまいります。今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年7月

会長 平松 廣司
理事長 高瀬 清孝

目次

ごあいさつ	1
地域と地域のお客さまのために	2
「強くてやさしい信用金庫」の「真」を追求する	3
令和5年度の業績について	5
法人・事業主のお客さまへの取り組み	7
個人のお客さまへの取り組み	10
SDGsへの取り組み	11
経営管理体制	15
沿革	22
主な手数料	23
店舗一覧	25

※財務状況などのより詳細な情報を掲載している「資料編」を作成しています。「資料編」は、当金庫ホームページでご覧いただけます。



堅実

業務純益17億円、経常利益20億円、当期純利益14億円を計上しました。

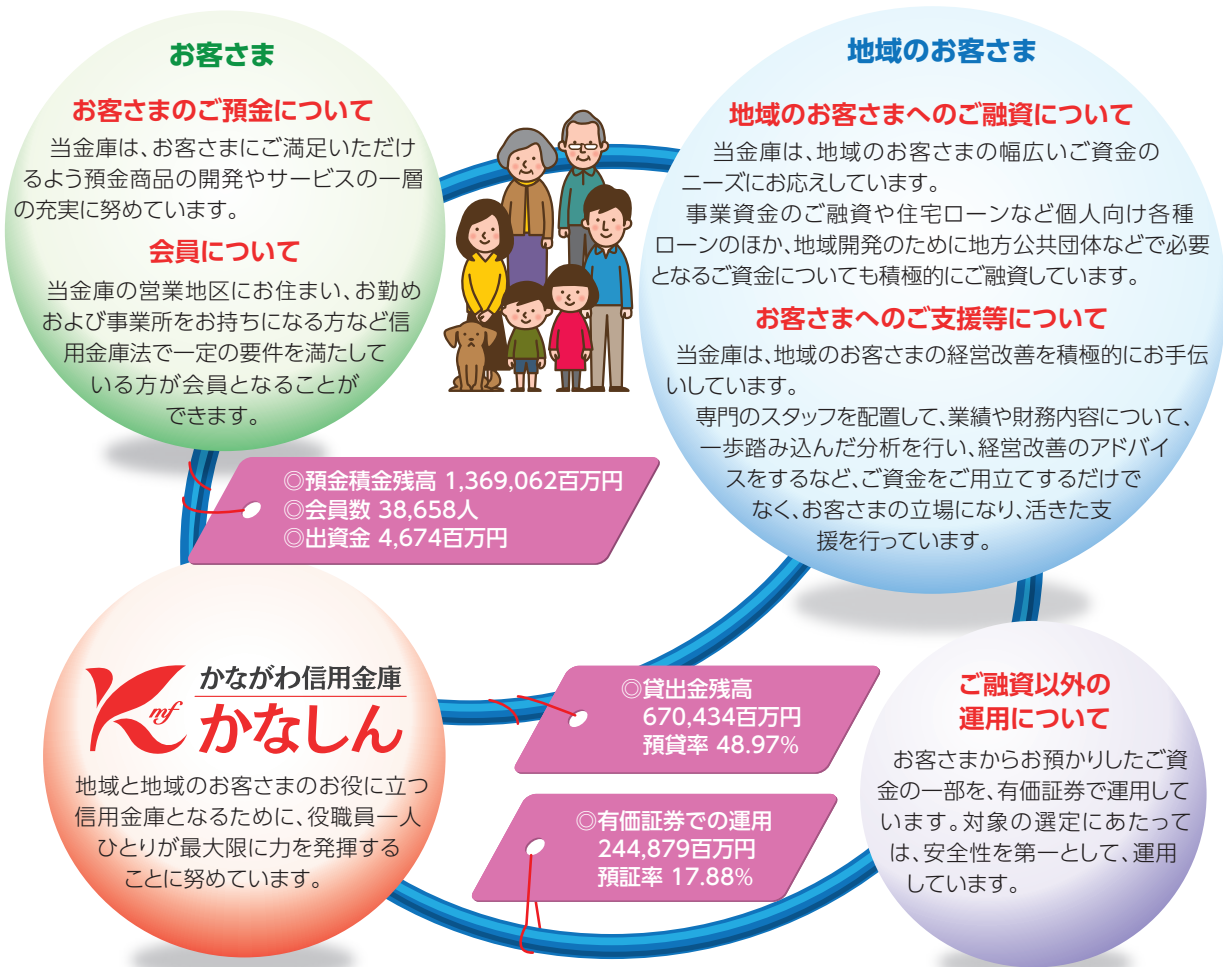
健全

自己資本比率は7.14%となりました。

信頼

預金積金残高は1兆3,690億円、貸出金残高は6,704億円となりました。

地域と地域のお客さまのために



基本理念

私たちは、信用金庫の公共性と責任を十分に自覚して、地域社会のために奉仕し、その期待と信頼に応えます。環境の変化に柔軟に対応しつつ、効率的で健全な経営を実践します。

お客様の満足と繁栄、信用金庫の基盤発展、職員の生活の豊かさを実現するため、たゆまず努力を傾け、誇りと自信を持って行動します。

当金庫の概要

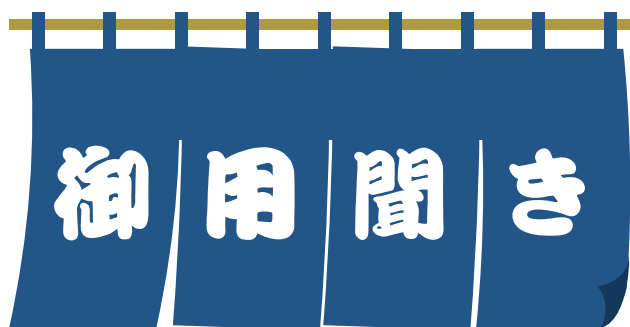
(令和6年3月31日現在)

営業開始	昭和26年3月20日		
本店所在地	〒238-0008 神奈川県横須賀市大滝町1丁目28番地	TEL 046-825-1515	
本部所在地	〒238-0004 神奈川県横須賀市小川町7番地	TEL 046-826-1515	
店舗数	50店舗	店外キャッシュサービスコーナー31か所	
常勤役職員数	781名		
営業地区	神奈川県横須賀市、逗子市、三浦市、三浦郡葉山町、鎌倉市、横浜市、川崎市、大和市、座間市、綾瀬市、藤沢市、相模原市（緑区小淵、佐野川、澤井、名倉、日連、牧野、吉野を除く）、高座郡寒川町、海老名市、茅ヶ崎市、平塚市、足柄上郡中井町、中郡大磯町、中郡二宮町、小田原市、厚木市、伊勢原市、東京都町田市および大田区		

「強くてやさしい信用金庫」の 「真」を追求する

第11次中期経営計画 【計画期間令和6年4月1日～令和9年3月31日】

かながわ信用金庫では、令和6年4月から新たな中期経営計画に取り組んでいます。将来的な人口減少や事業所数の減少が予想される中、「御用聞き」運動を続けお客さまとの対話を重ねることで「真」の信頼を築き、地域での存在力の向上を目指します。



計画理念

「強くてやさしい信用金庫」の「真」を追求する

「強さ」

財務基盤の強化により
内部留保を充実



地域からの揺るぎない
信頼に繋がる

「やさしさ」

当金庫を育ててくれた
地域へ「真」の心で感謝
を伝える



全ての人が住みやすい
地域社会となるよう福
祉などの社会貢献活動
に取り組む



【かなしん よろず相談承り処】のご案内

【かなしん よろず相談承り処】は、地域やお客さまが抱えるあらゆる課題に寄り添い、そしてそれを解決して伴走する「よろず相談承り信用金庫」を実現する拠点です。

平日、土・日曜日や祝日も10時から19時までオープンしています

平日、土・日曜日および祝日も19時まで、住宅ローンやカードローン、マイカーローンなど各種ローンのご相談や資産運用、創業や事業承継等の幅広いご相談を承ります。昼間はお忙しい方も、夕方や休日にご相談いただけます。(12/31～1/3は除きます。)



金融商品以外のご相談もお待ちしております

外部専門家などと連携して、「相続」「年金」「事業承継」「創業支援」など、金融に関する様々なご相談を承ります。また、金融以外のご相談もお待ちしております。

外部専門家による無料個別相談を開催しています(事前予約制)

税理士や司法書士などによる個別相談を定期的に開催しています。お客さまのプライバシーに配慮した専用ブースをご用意していますので、安心してご相談ください。

サロンスペースをご用意しています

1階には、皆さまにおくつろぎいただけるサロンスペースをご用意しています。ご休憩などの際にも、お気軽にお立ち寄りください。

内 容	開催日*	時 間
税務相談会	第1水曜日	10:00～16:00
経営相談会	第2水曜日	10:00～16:00
相続相談会	第3水曜日	10:00～12:00
事業相談会	第2土曜日	10:30～19:00
栄養サポート相談会	第4水曜日	10:00～12:30

各種ご相談・無料相談会のお申込み

お 電 話

営 業 日	年中無休*
営業時間	10:00～19:00
T E L	0120-046801

Web(当金庫ホームページ)

お申込みは
こちらから



※12/31～1/3を除く

※都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。

お客さま向け経営セミナー 「かなしん大学」を開催

令和5年6月より、参加者同士の交流を図りながら、経営に関する知識を学ぶことを目的に「かなしん大学」を開催しています。グループディスカッションやワークショップを中心とした体験型セミナーで、外部専門家を招き、さまざまなテーマで実施しています。

●これまでに取り扱ったテーマ

経営戦略、経営ビジョン、組織戦略、新規事業開発、競合ゼロのビジネスモデル、既存事業のイノベーション、ランチエスター戦略、人事労務



「第14回地域再生大賞」 優秀賞受賞

三浦半島地域活性化協議会において、令和5年より実施している「三浦半島地域実践型創業塾」の取組みが、産官学金言で構成された本協議会の資源を有効活用していると評価され、「第14回地域再生大賞」にて優秀賞を受賞しました。



※地域再生大賞…地方新聞やNHK、共同通信社が主催する地域活性化等の優れた活動を表彰する取組み

令和5年度の業績について

信頼の指標です

預金積金・貸出金の状況

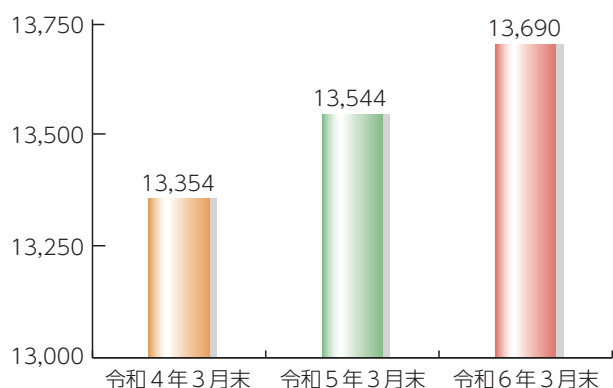
預金積金残高

1兆3,690億円

預金積金は、多くのお客さまからの信頼をいただき、前年度末比145億円増の1兆3,690億円となりました。

●預金積金残高の推移

(単位：億円)



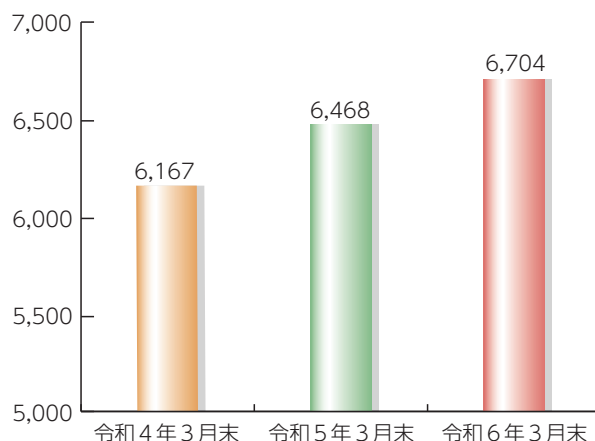
貸出金残高

6,704億円

貸出金は、地域のお客さまの資金需要にお応えしてまいりました結果、前年度末比235億円増の6,704億円となりました。

●貸出金残高の推移

(単位：億円)



健全性の指標です

自己資本比率の状況

自己資本比率

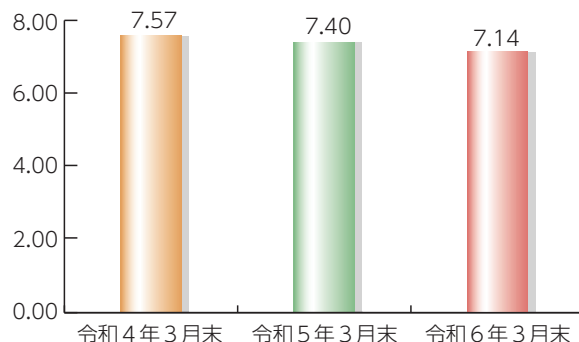
7.14%

自己資本比率は、リスク資産に対する自己資本の割合で、その比率が高いほど健全性が高いとされます。

当金庫の自己資本比率は7.14%となりました。これは国内基準の4%を3.14ポイント上回っており、経営の健全性に問題はありません。

●自己資本比率の推移

(単位：%)



(注) 本誌に記載の比率、金額は原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

不良債権の状況

不良債権比率

3.07%

令和6年3月末の不良債権額は、206億9千2百万円となりました。不良債権の約74%は、担保・保証および貸倒引当金で保全されています。

不良債権比率は前年度末比0.27ポイント低下し3.07%となりました。

用語解説

【要管理債権】

三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する貸出金

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

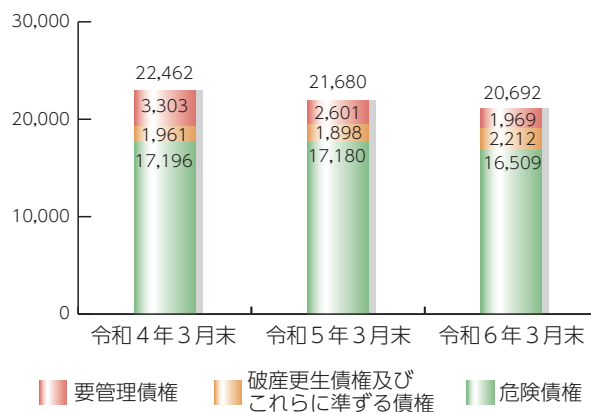
倒産あるいはこれに準ずる会社などに対する債権

【危険債権】

回収などができない可能性が高い債権

●不良債権額の推移

(単位：百万円)



利益の状況

当期純利益

14億円

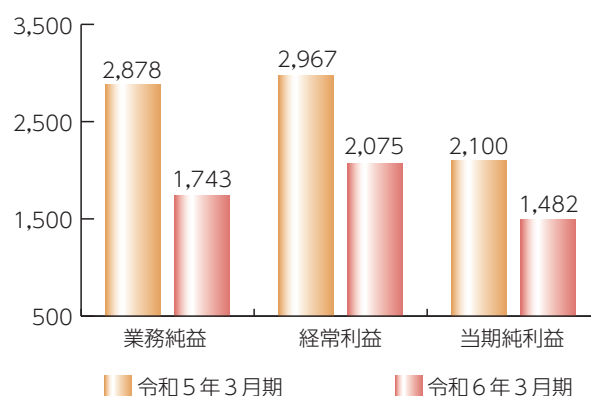
本業の収益力を示す業務純益は17億4千3百万円となりました。

また、経常利益は、20億7千5百万円となりました。

特別損益などを加減した最終利益である当期純利益は、14億8千2百万円を確保し、72期連続の黒字決算となりました。

●利益の推移

(単位：百万円)



●主要な経営指標の推移

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収益	百万円	13,158	13,990	14,366	14,542	15,729
経常利益	百万円	1,089	2,419	3,135	2,967	2,075
当期純利益	百万円	760	1,713	2,238	2,100	1,482
純資産額	百万円	32,545	35,667	31,824	23,251	24,407
総資産額	百万円	1,231,558	1,333,383	1,377,550	1,387,255	1,402,930
預金積金残高	百万円	1,190,503	1,288,754	1,335,479	1,354,483	1,369,062
貸出金残高	百万円	549,009	594,689	616,793	646,848	670,434
有価証券残高	百万円	229,674	282,018	317,879	288,051	244,879
単体自己資本比率	%	7.42	7.59	7.57	7.40	7.14
出資総額	百万円	4,949	4,886	4,845	4,760	4,674
出資総口数	千口	4,949	4,886	4,845	4,760	4,674
出資1口に対する配当金	円	30	20	30	30	30
役員数	人	17	15	17	17	18
うち常勤役員数	人	12	10	11	11	12
職員数	人	757	751	758	753	769
会員数	人	39,119	39,290	39,234	39,034	38,658

法人・事業主のお客さまへの取り組み

経営支援の取組方針

当金庫は、お客さまの事業内容や成長可能性を適切に評価し、企業価値を向上させていくための具体的なソリューションを提案する取り組みを進めています。外部機関や外部専門家との連携、専門的な人材の育成やノウハウの蓄積によりお客さまに応じた最適なコンサルティング機能を発揮し、地域のお役に立てる信用金庫を目指しています。

事業承継・経営計画等 …… 事業の持続的発展のため、事業承継を支援しています。
また、お客さまの事業計画策定や生産管理の強化など、経営に関する様々な問題の解決をお手伝いします。

建築・不動産活用 …… 不動産の購入や売却、不動産の有効活用などをお手伝いします。

リース …… 自動車や様々な機械設備などのリース契約をお手伝いします。

助成金・補助金等 …… 経済産業省が行う補助金などの申請に関するご相談を承ります。



●取引先企業の経営改善

当金庫をメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標（売上・営業利益率・労働生産性など）の改善や就業者数の増加が見られた先

	令和5年3月末	令和6年3月末
メイン取引先数	4,339社	4,373社
メイン先の融資額	3,334億円	3,502億円
経営指標が改善したメイン先数	2,731社	2,708社

	令和4年3月末	令和5年3月末	令和6年3月末
経営指標等が改善したメイン先にかかる3年間の事業年度末の残高推移	2,133億円	2,254億円	2,293億円

創業支援・新規事業のサポート

当金庫では、地元で創業を志す方や新しい事業に取り組む方を応援しています。創業に関する事業計画のアドバイス、資金面でのご相談、創業後のフォローなど、様々なメニューで多方面からサポートさせていただきます。

■ビジネス創造や経営革新に取り組む企業の支援

●創業支援窓口の設置

創業に関するご相談を承り事業の成功をお手伝いするため、融資業務を行っている各店舗に、創業支援窓口を設置しています。

●創業支援資金の取扱い

創業時に必要な運転資金・設備資金にご利用いただける融資商品をご用意しています。

※ご利用にあたっては、審査が必要となりますのでご了承ください。

●補助金の申請支援

補助金申請に必要な計画書や申請書類の作成にかかるサポートを行っています。

●創業支援への取り組み

令和5年度

当金庫が関与した創業の件数		232社
創業計画の策定支援		136社
創業期の取引先への融資 (プロパーと信用保証付)	プロパー	信用保証協会
	17社	139社
政府系金融機関や創業支援機関の紹介		3社

販路拡大・経営力強化のサポート

■販路拡大支援

当金庫では、事業拡大や販路開拓を目指すお客さまに、事業活動における「出会いの場」を提供するため、金庫内の情報提供や、バイヤー企業との商談会への参加をご案内し、ビジネスチャンスの創出を支援しています。

ビジネスマッチング業務

専門的なノウハウを持つ外部機関と連携して、お客さまの抱える課題の解決をサポートします。

金庫内ビジネスマッチング

金庫内でお客さま同士のビジネスマッチング情報・M&A情報の提供をしています。

「ビジネスマッチングwithかながわ8信金」の開催

当金庫を含む神奈川県内全8信用金庫(横浜、かながわ、湘南、川崎、平塚、さがみ、中栄、中南)が合同開催しています。主に県内信金の取引先の皆さまにご参加いただき、多くの商談が行われています。

東京地方税理士会との業務提携による商談会の開催

東京地方税理士会ならびに当金庫は、地域経済の活性化を目的として平成24年7月2日にビジネスマッチングに関する業務提携を締結し、定期的に商談会を開催しています。

●事業性評価に基づく融資を行っている

与信先数および融資額ならびに全与信先数および融資額に占める割合

令和5年度

	与信先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている 与信先数および融資残高	1,168社	2,105億円
上記計数の全与信先数および当該与信 先の融資残高に占める割合	12.5%	45.0%

●本業支援先数および全取引先数に占める割合

令和5年度

	全取引先数A	本業支援 先数B	B / A
本業支援先数および全 取引先数に占める割合	9,416社	47社	0.5%

	先数
本業支援先のうち経営改善が見られた先数	34社
販路開拓支援を行った先数	11社
外部専門家による本業支援先数	82社

経営改善・事業承継のサポート

■経営改善支援

当金庫では、本部および営業店が連携し、お客さまの業況や事業計画の進捗状況などについてお客さまと一緒に検討を重ね、必要に応じて様々な助言をするなど、経営課題の解決に向けた支援を行っています。

また、外部機関や外部専門家とも連携し、お客さまの状況に応じて最適な手法を活用した支援を行っています。

●当金庫が貸付条件の変更を行っている取引先の経営改善計画の進捗状況

令和5年度

条件変更総数	好調先	順調先	不調先
317社	6社	13社	298社

●他の金融機関および中小企業支援策との連携

令和5年度

取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	23先
--------------------------------	-----

●メイン取引先のうち経営改善提案を行っている先

令和5年度

	メイン先数A	経営改善提案先数B	B / A
メイン取引先のうち経営改善提案を行っている先	4,373社	382社	8.7%

■事業承継支援

事業承継に関するセミナーの開催や相談業務・支援活動に取り組むことで、お客さまの事業承継の課題解決に努めています。

●事業承継支援への取り組み

令和5年度

事業承継支援先数	62社
----------	-----

●ソリューション提案先数

令和5年度

	全取引先数A	提案先数B	B / A
提案先数と割合	9,416社	690社	7.3%
提案先融資額と割合	4,675億円	415億円	8.9%

■「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理のご相談を受けた際に、真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況などの状況を把握し、同ガイドラインなどの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、令和5年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は3,421件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は60.7%、保証契約を解除した件数は130件となりました。「保証債務整理」については、当金庫のメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

●「経営者保証に関するガイドライン」の活用先数および全与信先数に占める割合

令和5年度

	全与信先数A	ガイドライン活用先数B	B / A
「経営者保証に関するガイドライン」の活用先数および全与信先数に占める割合	9,332社	981社	10.5%

個人のお客さまへの取り組み

かながわ信用金庫は、個人のお客さまのライフステージによって異なる様々なニーズにお応えできるよう、商品・サービスの拡充に努めています。

資産形成期

預金・資産運用商品

■定期預金・定期積金

教育資金、マイホーム購入など、将来の資金づくりに最適です。

■保険商品

医療保険、がん保険、終身保険、介護保険など、様々な保険商品を取り扱っています。

■個人型確定拠出年金 (iDeCo)

長期積立による運用で、老後の資金を準備する税制優遇制度です。当金庫では、同制度に対応する商品の取扱いをしています。

■少額投資非課税制度 (NISA)

家計の安定的な資産形成を支援するための税制優遇制度です。当金庫では、同制度に対応する商品の取扱いをしています。

融資商品

■住宅ローン

マイホームのご購入や他金融機関の住宅ローン借換資金などにご利用いただけます。

■各種消費者ローン

お客さまのライフイベントに合わせた様々な商品を取り扱っています。

- ・マイカーローン
- ・教育ローン
- ・フリーローン
- ・リフォームローン

■職域サポート制度

当金庫取引事業所にお勤めの皆さまが、特定の融資商品をご利用いただける制度です。

- ・職域サポートローン
- ・かなしん職域マイカーローン
- ・職域フリーローン

ホームページでの事前審査お申込み



かなしん 個人ローン

検索

当金庫ホームページにおいて、住宅ローンを含む各種消費者ローンの事前審査お申込みがご利用いただけます。

※一部ご利用いただけない商品がございます。
※事前審査後の本申込みは、営業店にて受付いたします。

セカンドライフ期

■暦年信託「こころのリボン」

お子さまやお孫さまなどへの贈与の手続きをサポートします。

■相続信託「こころのボタン」

ご自分の将来の生活資金やご家族のための資金のご準備をサポートします。

■年金をお受取りの皆さまへお得な特典

●特典1 定期預金

ねんきん定期 500・定期預金「ゆとり」

●特典2 定期積金

ねんきん積金「ひまわり倶楽部」

●特典3 お誕生日プレゼント



ご自宅でご利用いただけるサービス

口座開設アプリ

スマートフォンより、24時間いつでも口座開設をお申込みいただけます。



しんきん通帳アプリ

スマートフォンより、入出金明細や残高がご確認いただけます。



SDGsへの取り組み

当金庫では、SDGs（持続可能な開発目標）が目指すゴールと地域の持続的発展を目指す信用金庫の理念および当金庫が掲げる、自らがお客さまを産み、育てる創造的伴走型の「強くてやさしい信用金庫」と目指すゴールが同一であると考え、令和2年7月1日に「かなしんSDGs宣言」を行い、社会・経済・環境の3つを重要テーマとした「かなしんSDGs基本方針」のもと、SDGsを事業活動に取り入れています。

かなしんSDGs基本方針

【社 会】

さまざまな地域貢献活動や多様なステークホルダーとの連携を通じて、地域の持続的な発展を目指します。

【経 済】

金融を通じて地域の課題解決に貢献し、地域と伴走して経済の持続的な発展を目指します。

【環 境】

いつまでも安心して暮らせる地域環境を守り続けていくため、積極的に環境保全に取り組むとともに、当金庫事業の環境負荷低減を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



地域社会のために ～持続可能な社会づくり～

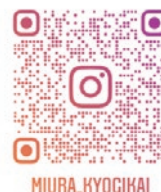
■「三浦半島地域活性化協議会」運営

平成28年4月15日、当金庫は、株式会社神奈川新聞社、関東学院大学、京浜急行電鉄株式会社、三浦商工会議所、横須賀商工会議所、横浜市立大学と、三浦半島地域活性化に関する協定書を締結しました。本協定に基づき7者は「三浦半島地域活性化協議会」を発足し、人口流出・人口減少や少子高齢化の進展、地場産業の衰退などの課題を抱えている三浦半島地域で、各団体が持つ技術や知識・知恵を融合させ提供していくことにより、三浦半島地域の活性化に向けた活動を推進しています。



三浦半島地域活性化協議会 Instagram

三浦半島地域の魅力
ある情報や事業案内を
発信しています！



＜三浦半島地域活性化協議会 令和5年度の取り組み＞

■「三浦半島推しミウラフォトコンテスト」を開催

令和5年4月、三浦半島の魅力的な食やスポットをアピールする目的で「三浦半島推しミウラフォトコンテスト」を開催しました。本協議会が主催するフォトコンテストの第2弾であり、前回に続きたくさんのご応募をいただきました。

グランプリ



かながわ信用金庫賞



■金融経済教育の実施

平成19年より地元の小学校・特別支援学校などの子どもたちへ、お金の大切さや使い方を教える金融経済教育を実施しています。令和5年度は、岩戸支援学校などの生徒を対象に計18回開催しました。



■市民コーラスと歌手のつどい

横須賀市内の市民コーラスグループの発表、プロ歌手のコンサートを楽しむ場として、昭和62年より「市民コーラスと歌手のつどい」を開催しており、地域のイベントとして親しまれています。



■遊行寺薪能

藤沢市の遊行寺で薪能を開催しています。「遊行寺薪能」は、文化の面でも地域に貢献したいという当金庫の思いから、地域の方々のご理解とご協力を得て、昭和59年9月に第1回が開催されました。「遊行寺薪能」は、多くの人に支えられながら藤沢の初秋の風物詩として定着しています。



■スポーツ大会の開催

- ・キッズサッカー大会
- ・ゲートボール大会
- ・インディアカ大会



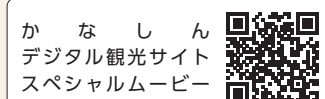
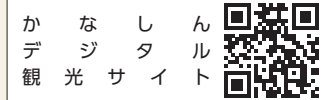
■「ふれあい号」の無償貸与

平成8年より、車椅子対応の介護車（ふれあい号）をご用意しています。現在、横須賀市社会福祉協議会に無償貸与しており、お身体の不自由な方の送迎や利用者への訪問介護サービスの際に利用いただいています。



■かなしんデジタル観光サイト

観光による地域活性化を目的に開設した「かなしんデジタル観光サイト」は横須賀市のみだった掲載施設の対象エリアを三浦市、逗子市、葉山町、鎌倉市、横浜市、川崎市、藤沢市、綾瀬市、茅ヶ崎市に拡大しました。また、掲載施設を巡る1泊2日の旅行をイメージしたプロモーション動画『かなしんデジタル観光サイト・スペシャルムービー』をホームページで公開しています。実際に旅をしている感覚で横須賀の魅力をお楽しみいただける内容となっておりますので、ぜひご覧ください。



■地域見守り活動

横須賀市、三浦市等の地方公共団体と協定を結び、孤独死・孤立死などの発生の未然防止に向けた「地域見守り活動」の取り組みに協力しています。

■AEDの設置

全店にAED（自動体外式除細動器）を設置するとともに、地元消防局ご協力のもと、全職員に対して使用方法等について学ぶAED講習会を開催しています。



■こども110番の家

子どもなどの地域住民が事件に巻き込まれることの未然防止を目的とした「こども110番の家」の活動に、全店で参加しています。

■災害時施設使用協定

地震等による大規模災害が発生し警察施設が使用不能となった際の代替施設および災害時の治安維持活動の拠点として当金庫の店舗を使用する「災害時施設使用協定」を、下記の警察署と締結しています。

- ・田 浦 警 察 署 × 追 浜 支 店
- ・横 須 賀 警 察 署 × 武 山 支 店
- ・港 南 警 察 署 × 港 南 支 店



■おからだの不自由なお客さまのために

当金庫では、目や耳の不自由なお客さま、ご高齢のお客さまに配慮した取組みを促進し、お客さまの利便性の向上に努めています。

●バリアフリー化の推進

店舗や設備のバリアフリー化に順次取り組んでおり、現在設置していない店舗や設備においても、建替えや改修工事などの際にバリアフリー化を図るよう対応していきます。



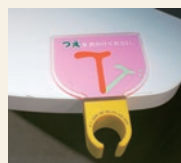
●目の不自由なお客さまのために

音声案内により操作が可能なATMや点字ブロックに加え、杖をご利用のお客さまのために、杖ホルダーを設置しています。

また、お客さまからのご要望に応じて、点字による「お取引明細書」を郵送にて発行しています。



▲音声案内付きATM



▲杖ホルダー



▲点字ブロック

●耳の不自由なお客さまのために

「耳マーク」を営業店窓口に掲示し、「助聴器」「筆談器」をご用意しています。

また、「一般財団法人日本財団電話リレーサービス」の手話通訳者が通訳オペレーターとして介することで、当金庫との意思疎通を可能とする「電話リレーサービス」もご利用いただけます。



▲耳マーク



▲助聴器



▲筆談器

●音声読み上げサービスの導入

当金庫のホームページに音声読み上げサービスを導入しています。「目で見える、読む」に加え「耳で聞く」ことにより、お客さまによりわかりやすく情報をお伝えできるようになっています。

地域経済のために ～地域経済の活性化～



■かなしんSDGsプラットフォームの創設

当金庫では、令和2年度から神奈川県SDGs推進施策である、かながわ版SDGs金融フレームワーク※の実証事業に参画し、本事業で得た知見・ノウハウを基に、お客さまのSDGsへの取り組みをさらにお手伝いできるよう「かなしんSDGsプラットフォーム」を創設しました。

※ SDGs達成に資する事業を実施する県内企業を金融機関が支援する体制の構築を目指す取り組み



■神奈川産学チャレンジプログラムへの参加

産学連携による大学生の人材育成を目的とした課題解決型研究コンペで、一般社団法人神奈川経済同友会が開催しています。令和5年度は、地域活性化をテーマに4チームが取り組み、発想力豊かな多くの提案をいただきました。

■経済講演会

当金庫のお客さまを対象として、様々な分野の専門家を講師にお招きして講演会を開催しています。



■ビジネスマッチング with かながわ8信金

■職域サポート制度

■東京地方税理士会との提携による商談会

地域環境のために ～環境保全の持続的な取組み～

■ボランティアサークル「ふれあい」による海岸清掃

ボランティアサークル「ふれあい」※のメンバーが中心となり、観光協会、米海軍や海上自衛隊のボランティアサークル他多くの皆さまにご協力いただき、地元神奈川県三浦海岸、城ヶ島、片瀬海岸などの清掃活動を実施しています。今後も地域の方々と力を合わせ、積極的に環境保全のための活動に取り組んでまいります。

※ 平成9年に、ボランティアをやりたい人と求める人の橋渡しを目的に当金庫が立ち上げた団体 【実績】緑綬褒状受章（平成28年11月3日）等



■フードドライブ活動の実施

6月15日の『信用金庫の日』における活動の一環として、家庭などで活用されていない食品を持ち寄り、フードバンクを通じて子ども食堂等、食の支援が必要な方に届ける「フードドライブ」活動を実施しました。



■グリーンボンドへの投資

■環境負荷軽減への取組み

■えのすいecoサポーター

- ・ペーパーレス推進
- ・店舗照明のLED化
- ・クールビズ、ウォームビズ実施
- ・屋上ソーラーパネル設置による自家発電

経営管理体制

お客さま本位の業務運営に関する基本方針

かながわ信用金庫（以下、「当金庫」といいます。）は、お客さまの安定的な資産運用および資産形成に資することを目的とした金融商品販売などにおいて「お客さま本位」の取組みを実践するため、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」（以下、「基本方針」といいます。）を策定し、公表します。

役職員全員が基本方針を遵守することにより、お客さま本位の業務運営に取り組んでいくものとします。今後、当金庫は、基本方針の取組状況を定期的に公表するとともに、より良い業務運営の実現に向けて取組状況などを検証し、必要な場合は基本方針の見直しを行い、その内容を公表していきます。

1. お客さまに対して誠実かつ公正に業務を行い、お客さまにとって最善の利益をご提供いたします。

- ・当金庫は、高い専門性と職業倫理を保持し、一人ひとりのお客さまに合わせた資産運用や資産形成に関する提案を行うことにより、お客さまにとって最善の利益を追求します。

2. お客さまの利益が不当に害されることがないように、利益相反管理を徹底いたします。

- ・当金庫は、「利益相反管理方針」を定め、利益相反のおそれのある取引を適切に把握、管理するための体制を整備しています。
- ・金融商品の販売時には、販売手数料の多寡に関わらず、お客さまのニーズに合った商品のご案内を行います。

3. 重要な情報や手数料について、分かりやすい説明をいたします。

- ・お客さまの金融知識や取引実績、商品内容の複雑さやリスクに配慮したうえで、取り扱う金融商品の特性やサービス内容、お客さまの投資判断に影響を及ぼす手数料など、費用の詳細について分かりやすい表現を用い、お客さまの立場に立って丁寧な説明を行います。

4. お客さまのニーズにお応えできるよう金融商品の充実に努めます。

- ・お客さまのニーズにお応えするため、金融商品のラインナップ充実に努めます。
- ・当金庫は、「金融商品に係る勧誘方針」のもと、お客さまの知識、投資経験、財産の状況、契約締結目的などに照らし、お客さまに適切な金融商品をご理解いただける形でご提案するよう努めます。

5. お客さま本位の業務運営を行うため、より良い販売態勢を整備いたします。

- ・お客さまの声を真摯に受け止め、より良い販売態勢の整備に取り組んでいきます。
- ・すべての職員に対して、研修などにより「お客さま本位」の考え方を浸透させるとともに販売態勢に反映させていきます。

金融ADR制度

金融ADR制度（金融分野における裁判外紛争解決制度）とは、金融機関とお客さまの間にトラブルが発生し、紛争になった場合、裁判制度ではなく相談所や仲裁・あっせん相談センターなどの外部機関を利用してトラブルを解決する制度のことです。当金庫では、お客さまからの相談・苦情・紛争などを営業店または【**かなしん よろず相談承り処**】（10時～19時、電話0120-046801）で受け付けています。東京弁護士会（電話03-3581-0031）、第一東京弁護士会（電話03-3595-8588）、第二東京弁護士会（電話03-3581-2249）、神奈川県弁護士会（電話045-211-7716）、証券・金融商品あっせん相談センター（ADR FINMAC）（電話0120-64-5005）の仲裁センターなどで紛争の解決を図ることも可能ですので、ご利用を希望されるお客さまは、当金庫営業日に上記【**かなしん よろず相談承り処**】または全国しんきん相談所（9時～17時、電話03-3517-5825）にお申出ください。また、お客さまから各弁護士会に直接お申出いただくことも可能です。（受付日 月～金（祝日、年末年始除く））

なお、上記東京の弁護士会は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、①お客さまのアクセスに便利な地域の弁護士会において、東京の弁護士会とテレビ会議システムなどを用いて共同で紛争の解決を図る方法（現地調停）、②当該地域の弁護士会に紛争を移管し、解決する方法（移管調停）もあります。詳しくは東京の弁護士会、【**かなしん よろず相談承り処**】もしくは全国しんきん相談所にお問い合わせください。

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与・拡散金融対策

かながわ信用金庫は、「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与・拡散金融対策に係る基本方針」のとおりに、マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融の防止に向けた対策を経営上の重要な課題の一つとして位置づけ、マネロン等の脅威に対し、組織として適切に対応できる管理態勢を構築しております。AML・CFT金庫内責任者であるコンプライアンス部担当理事が中心となり、経営陣の主体的かつ積極的な関与のもと、金庫全体として適切に対応します。

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与・拡散金融対策に係る基本方針

1. 運営方針

当金庫は、マネロン等の防止に向けた対策を経営上の重要な課題の一つとして位置付け、マネロン等の脅威に対し、組織として適切に対応できる管理態勢を構築します。経営陣は、マネロン等対策に係る態勢の整備、方針・手続・計画の立案・推進、及びリスクの特定・評価・低減に係る各種取組みを主導します。

2. 管理態勢

当金庫は、マネロン等対策の責任を担う担当役員を任命するとともに、マネロン等対策の統括部を設置し、専門性を有する人材の配置及び必要な予算の配分等、適切な資源配分を実施するとともに、マネロン等対策に関わる役員・職員間での連携の枠組みを構築します。

また、当金庫子会社等におけるマネロン等対策について、当金庫と一体的に管理・推進するため、子会社等との間での整合的な態勢の整備や情報共有に取組みます。

3. リスクベース・アプローチ

リスクベース・アプローチの考え方にに基づき、国によるリスク評価（犯罪収益移転危険度調査書）及び当金庫の疑わしい取引の届出の状況等を踏まえ、当金庫が直面しているマネロン等リスクを特定します。

また、特定した自らの事業環境・経営戦略・リスク特性をもとに、取引量や影響の発生率、影響度等の観点を踏まえてリスクの大きさを評価し、リスクに応じた低減措置を講じます。

4. 顧客の管理方針

新規取引開始時及び顧客情報や取引内容等に応じて取引開始後継続的に、本人確認や取引目的の確認等を実施します。また、当金庫が顧客や取引内容等に関して確認が必要な情報を検知した場合等には、適時、追加の確認・調査を実施します。なお、これらの確認・調査に際しては、必要に応じて追加的な証跡資料等の提出を求めます。

5. 疑わしい取引の届出

営業店の報告や取引モニタリングシステムによる検知、捜査機関等からの照会、顧客の申し出等を受け、疑わしい取引を検知した際は、その内容を調査し、疑わしい取引に該当すると判断した場合は直ちに当局に届出を行います。

6. 経済制裁及び資産凍結

取引フィルタリングシステム等により制裁対象者との取引を検知し、調査の結果、制裁対象に該当すると判断した場合、当該取引を謝絶するとともに、資産凍結等の措置を適切に実施します。

7. 役職員の研修

マネロン等対策に関わる全ての役職員に対して継続的に研修を実施し、役職員の知識習得、意識向上を図るとともに、各役割に応じた専門性を有する役職員の確保・育成に努めます。

8. 実効性の検証

マネロン等リスク管理態勢について、統括部による検証に加え独立した内部監査部門による監査を定期的実施し、当該結果を踏まえた継続的な改善に努めます。

9. 顧客からの理解促進

新規取引開始時及び取引開始後継続的に実施する本人確認や取引目的の確認、追加の確認・調査等について顧客から理解を得るため、当金庫のホームページや営業店における掲示等を活用して、周知・広報に取組みます。

金融円滑化に向けた取り組み

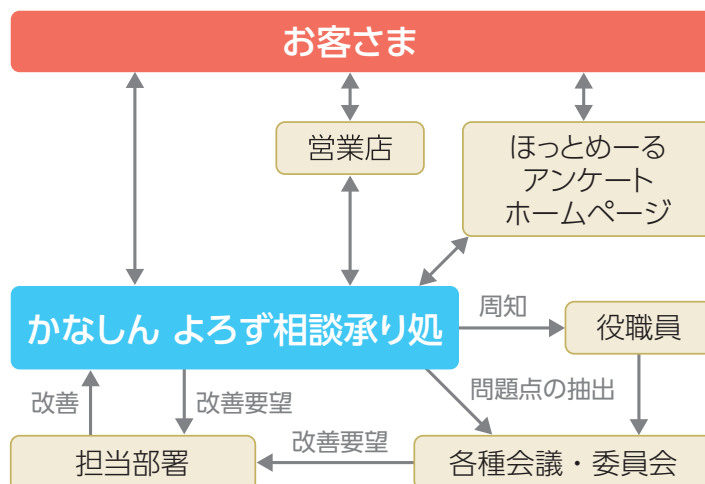
地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金の供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫の最も重要な社会的使命です。当金庫では、お客さまからのご資金の需要や融資条件の変更などのお申込みがあった場合には、円滑な資金供給に努めるとともに、お客さまが抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯な姿勢で取り組みます。

お客さまの声にお応えするために

当金庫では、ひとりでも多くのお客さまにご満足いただけるよう、常にお客さまの声に耳を傾け、お客さまの立場に立った商品やサービスを追求しています。

このため、お客さまの声を当金庫の業務に活かし、より良いサービスをご提供できるよう、様々な機会を通じて、お客さまから貴重なご意見・ご要望を受け付けています。

今後もお客さまのご意見やご要望にお応えしていくことにより、皆さまに愛される信用金庫でありたいと考えています。



多様化・複雑化するリスクに備えて

当金庫では、経営の健全性を維持し、お客さまに安心してお取引いただくために、様々なリスクを統合的にとらえ、適正に管理する態勢づくりに努めています。また、それぞれのリスクの領域ごとに管理方針を定め、個別のリスクについても適切に対応できる仕組みを構築しています。

■信用リスク

お取引先の経営状況の悪化などにより、貸出金の元金・利息が回収不能になり損失を被るリスクです。当金庫では、貸出資産の健全性を維持するため、営業推進部門と審査管理部門を分離し、相互に牽制する厳格な審査体制をとっています。また、貸出審査能力の向上を図るため、研修の実施、臨店指導などに取り組んでいます。

■市場リスク

金利、為替、株式などの様々な市場のリスクファクターの変動により、資産・負債の価値が変動し損失を被るリスクです。当金庫では、ALM委員会を設置し、資産・負債の総合管理を行い、市場リスクをコントロールすることにより、適正な収益の確保に努めています。

■オペレーショナル・リスク

業務の過程、役職員の業務遂行もしくはシステムが不適切であることや、外部環境の変化から損失を被るリスクです。当金庫ではオペレーショナル・リスクの構成要素を、事務リスク・システムリスク・法務リスク・人的リスク・有形資産リスク・風評リスクと定め、適切に管理しています。

■流動性リスク

資金の調達と運用の期間のミスマッチや、予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になることや、通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより、損失を被るリスクです。当金庫では常に支払準備資産の十分な確保に配慮し、日々の資金繰りを管理しています。

反社会的勢力との取引根絶

当金庫は、「反社会的勢力に対する基本方針」を制定し、同勢力との関係遮断・取引根絶を宣言したほか、各種規程および契約書類などへの「暴力団排除条項」の導入、反社会的勢力情報の一元管理のための体制整備、事前審査の厳格化、外部専門家との連携などに取り組んでいます。

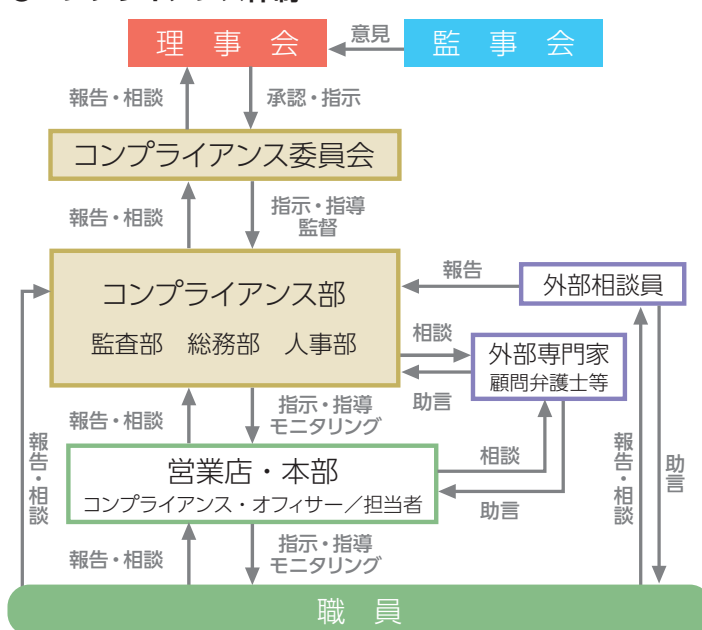
また、役職員の反社会的勢力との関係遮断・取引根絶に向けた意識の向上を目的とした施策を実施し、徹底しています。

信頼される信用金庫であるために

これまで当金庫の役職員が築きあげてきたお客さまや社会からの信頼は、当金庫にとってかけがえのない財産です。また、日頃の役職員の努力の積み重ねが、お客さまからの更なる信頼を築きあげるものと考えています。

このため、当金庫では、コンプライアンスを経営の最重要課題のひとつと位置づける取り組みを行っています。本部には専門部署である「コンプライアンス部」と「コンプライアンス委員会」を、各部署には「コンプライアンス・オフィサー」もしくは「コンプライアンス担当者」を配置し、業務の運営や日常生活におけるコンプライアンスの徹底と道德観、倫理観の醸成に努めています。

●コンプライアンス体制



■コンプライアンス研修の実施

コンプライアンス意識向上のため、コンプライアンス研修を継続的に実施しています。階層別の研修のほか、所属部署ごとに定期的に研修を行い、コンプライアンスの意義が適切に浸透するように努めています。

■金融犯罪への対応

当金庫では、近年増加している金融犯罪の被害からお客さまをお守りするために、ATMの機能追加やATM画面・ポスターなどを活用し、お客さまへの注意喚起を強化するなど、様々な対策を講じています。

これからもお客さまに安心してご利用いただけるように、セキュリティ対策に万全を尽くします。

■内部通報制度

内部通報制度は、法令違反などの恐れのある不正な行為や事業活動を役職員が知り得た場合に、適切な対応がなされるように通報できる制度で、利用者には一切の不利益が生じないように定められています。通報内容に対し事実関係を調査したうえで、適切な対応を行います。

■お客さまの情報の保護について

当金庫では、お客さまの個人情報適切に保護、管理し、適正な利用を図るための基本方針として「個人情報保護宣言（プライバシーポリシー）」を策定しています。

役職員全員が個人情報保護に関する法律やガイドラインを遵守することはもちろんのこと、厳しい基準を設け、情報セキュリティの維持と向上に努めています。

総代会の役割と機能

信用金庫は、地域の皆さまが利用者や会員となり、互いに地域の繁栄を図る相互扶助を目的とした協同組織金融機関です。当金庫では、会員の総意を反映し充実した審議を確保するため総代会制度を採用しています。総代会は、決算、取扱業務の決定および理事・監事の選任などの重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は会員一人ひとりの意見が経営に反映されるように、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されています。

また、総代会に限定することなく、日常の業務活動を通して、総代や会員の皆さまとのコミュニケーションを大切にし、様々な取り組みを進めています。

■総代と選任方法

(1) 総代の任期・定数

- ①総代の任期は3年です。
- ②総代の定数は120人以上160人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められています。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映させる重要な役割を担っています。

そこで総代は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ①会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ②総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③総代候補者を会員が信任する。

(異議がある場合は申し出ることができる。)

■総代候補者選考基準

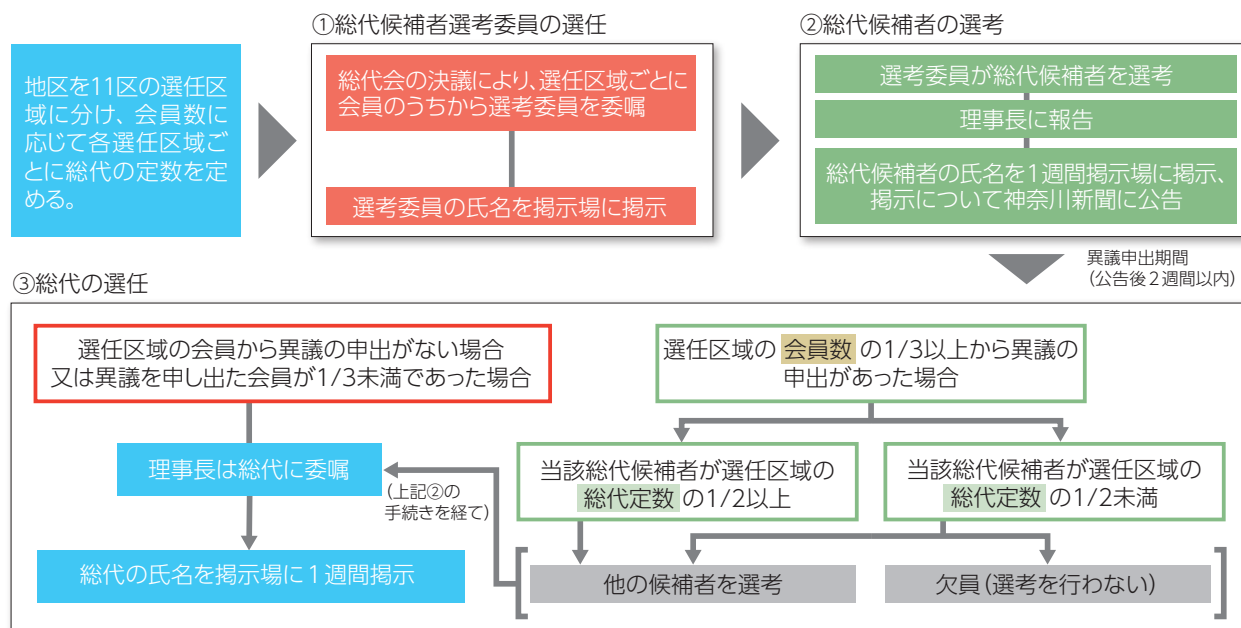
(1) 資格要件

- ①当金庫の会員であること
- ②原則、就任時点で満80歳を超えていないこと

(2) 適格基準

- ①信用金庫事業および当金庫経営に深い関心を持ち、総代として相応しい人格、見識を有する方
- ②地域における信望が厚い方
- ③当金庫の理念、使命をよく理解されている方
- ④総代会への出席など、総代として十分な活動が期待できる方
- ⑤会員全体の利益の増進を図るため、総代会などの場で公正な判断を行い、また、必要に応じ、事業および経営への提言やチェックを行うことが可能な方
- ⑥当金庫の発展にご協力いただける方

〈総代選任までの手続きについて〉



第74期通常総代会の決議事項

令和6年6月28日に開催された通常総代会において次の議案が決議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

【報告事項】

報告事項1 第74期業務報告の内容および計算書類の内容報告の件

【決議事項】

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 会員の法定脱退(除名)承認の件
- 第3号議案 定款変更の件
- 第4号議案 会計監査人選任の件
- 第5号議案 理事選任の件
- 第6号議案 監事選任の件
- 第7号議案 理事及び監事の報酬額改定の件
- 第8号議案 総代候補者選考委員補選の件

●総代のご紹介

(敬称略、50音順、令和6年6月28日現在)

選 任 区 域	人数	氏名
横 須 賀 1 区	横須賀市	21名 飯田 昌興①、石塚純一郎④、宇野 恭二⑦、小澤 長幸①、川辺 務④、小瀬村雅康⑤、齋藤慎太郎①、坂倉 真人①、菅原 英明④、鈴木 隆裕③、田邊 一三⑤、西村 安彦⑤、古川 宏明④、細川 充美⑫、三上 欣也②、三堀 孝夫②、森 聰⑩、森田 常夫⑤、山崎 一守①、山本 敬一②、山本光比古⑩
横 須 賀 2 区	横須賀市	19名 飯野 茂②、池口 憲二②、井上 祐一⑫、岡 昌憲⑫、荻野 賢二④、上林 茂⑫、木村 忠昭⑨、久米 章博②、土屋 朗⑨、長森 修①、濱田 恵里④、半澤美恵子③、平川誠一郎④、廣瀬 和幸③、藤村 昌一④、益子 陽一②、森 隆雄⑤、山本 詔一⑦、渡辺 隆路①
横 須 賀 3 区	横須賀市	18名 岩崎真里子⑧、大木 榮⑦、梯 憲男⑧、加藤 吉彦⑧、門脇 裕子①、桐ヶ谷主税①、草間 時彦③、小林 康記⑩、齋藤 隆④、笹瀬 敏朗②、鈴木 信幸①、須藤ひとみ②、永井 福男②、中村 昌弘⑧、沼田 正⑩、府川 均⑨、福本 実⑪、増田 英雄⑤
横 須 賀 4 区	横須賀市	8名 青木 成昂⑨、織田 俊美③、勝見 慎一②、北村理和子⑦、鈴木 正⑨、竹永 薫③、外崎 信一⑤、根本 宗茂③
逗 子・ 葉 山・ 鎌 倉	逗子市、三浦郡葉山町、鎌倉市	10名 秋山 桂子⑧、市川 壽一⑤、岩崎 次郎①、織茂 明彦⑧、小泉 一郎⑩、小林 太樹②、佐野 久二⑫、杉沢 一秋④、鈴木 康仁⑧、村田 典昭⑨
三 浦 市	三浦市	12名 相原 宏介①、石毛 浩雄②、加藤 隆史①、加藤 貴之②、佐藤 周一⑧、鈴木 康仁①、長嶋 正典⑤、長治 克行④、西崎 則雄④、前澤 孝司③、松崎健二郎①、渡邊 淑子⑧
横 浜 1 区	横浜市	20名 石川純一郎⑨、岡田 英城⑤、落合 一雅⑦、大倉 隆次①、木村 道之⑦、佐々木 健③、佐藤 彰②、下澤 敏也③、関根 宗平⑦、中村 幹夫④、中元 勇治③、新倉 成是③、服部 次男⑦、瀧田 徹⑥、日向 亮司⑤、宮川 洋一⑫、森 証人①、矢野 弘子⑤、八巻 敏博⑤、山田 秀雄⑤
横 浜 2 区	横浜市	13名 菊地 憲幸②、木下 利夫⑤、久保田耕二②、酒匂 雅喜③、鈴木 一男④、鈴木顕一郎③、関 泰彦⑤、谷藤 昌裕②、野口 一樹①、古家 豊①、宮川 忠利⑨、山口 伸二①、山崎 一樹①
横 浜 3 区	* 1	12名 石川 治④、加川 庄司⑤、笠間 茂治②、金井 昇⑫、佐藤 幹男③、高野 昌代⑧、田中 篤②、林 春美⑥、古郡 孔文①、森 洋⑫、山田 晃久①、横塚 寛⑨
藤 沢 1 区	藤沢市	15名 相原 厚志③、尾田 次郎⑨、金澤 基彦①、齋藤 光久⑤、田代 鉄也①、長岡 寛一①、中村 定夫⑫、野口 捷代③、橋本 大輔①、藤本 伸也①、増田 隆之②、水落 雄一③、村上 進⑤、山本 捷雄⑫、古澤 陽子⑤
藤 沢 2 区	* 2	9名 伊藤 秀一②、大澤伊知郎②、小河 静雄②、小池 芳樹⑤、齋藤 伸一①、鈴木 実⑤、沼上 登⑤、望月 肇⑪、和田 晃一⑫

※氏名の後の数字は総代への就任回数

※就任回数は、三浦藤沢信用金庫（三浦信用金庫と藤沢信用金庫が合併）となって以降の回数を表示

* 1 横浜市、川崎市、大和市、座間市、綾瀬市、相模原市（緑区小淵・佐野川・澤井・名倉・日連・牧野・吉野を除く）、海老名市、東京都町田市、大田区

* 2 藤沢市、茅ヶ崎市、高座郡寒川町、平塚市、足柄上郡中井町、中郡大磯町、中郡二宮町、小田原市、厚木市、伊勢原市

●総代の属性別構成比

総 代 人 数	157人
年 代 別	70代以上 57.9%、60代 18.5%、50代 17.2%、40代 6.4%
職 業 別	法人・法人代表者 93.7%、個人事業主 3.8%、個人 2.5%
業 種 別	卸売業、小売業 29.3% 建設業 16.2% 製造業 13.1% 不動産業 11.8% 運輸業、郵便業 4.6% 学術研究、専門・技術サービス 3.9% 教育、学習支援業 3.3% 飲食業 2.6% 医療・福祉 1.3% 漁業 0.7% 情報通信業 0.7% 金融業、保険業 0.7% 生活関連サービス業、娯楽業 0.7% その他サービス 11.1%

※業種別の構成比は法人・法人代表者および個人事業主に限る。

組織について

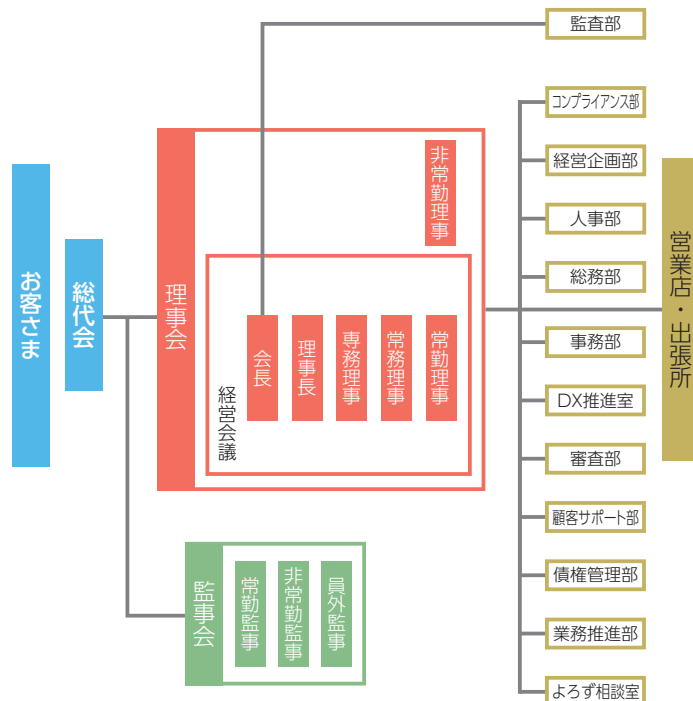
(令和6年7月17日現在)

役員

会長 (代表理事)	平 高	松 瀨	廣 清	司 孝
理事長 (代表理事)	片 岡	瀨 祐	清 哲	二 也
専務理事 (代表理事)	杵 田	田 早	早 苗	
専務理事 (代表理事)	寺 井	上 忍	忍 功	
常務理事 (代表理事)	井 松	浦 功	功 人	
常務理事	吉 平	原 高	高 史	
常勤理事	高 田	橋 有	武 紀	
常勤理事	田 辺	真由美	紀 美	
常勤理事	蒲 深	野 三	治 治	
常勤理事	理事	高 橋	隆 一	
常勤理事	理事	堀 一	久 一	
常勤理事	理事	鈴 木	隆 一	
常勤理事	監事	規 矩	大 義	
常勤理事	監事	前 川	晶 晶	
常勤理事	監事	吉 成	邦 夫	

※理事 深野 三代治、高橋 隆一、堀 一久は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
 ※監事 前川 晶は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

組織図



主要な事業の内容

預 金 業 務	①預金	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、外貨預金などを取り扱っています。
	②譲渡性預金	譲渡可能な預金を取り扱っています。
貸 出 業 務	①貸付	手形貸付、証書貸付および当座貸越を取り扱っています。
	②手形の割引	商業手形などの割引を取り扱っています。
商品有価証券売買業務	国債等公共債の売買業務を取り扱っています。	
有価証券投資業務	預金の支払準備や資金運用のため国債、地方債、社債、株式などに投資しています。	
内 国 為 替 業 務	送金為替、当座振込および代金取立などを取り扱っています。	
外 国 為 替 業 務	輸出、輸入および外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っています。	
附 帯 業 務	①代理業務	
	・ 日本銀行歳入代理店および国債代理店業務	
	・ 地方公共団体の公金取扱業務	
	・ 信金中央金庫などの代理店業務	
	・ 株式払込金の受入代理業務および株式配当金、公社債元利金の支払代理業務	
	・ 日本政策金融公庫などの代理貸付業務	
	②保護預りおよび貸金庫業務	⑦国債等公共債の窓口販売業務
	③有価証券の貸付	⑧保険商品の募集業務 (保険業法に基づく保険募集)
	④債務の保証	⑨共済募集業務 (中小労災共済法に基づく共済募集)
	⑤金の売買	⑩投資信託の窓口販売業務
	⑥公共債の引受	⑪電子債権記録業に係る業務

沿革

	三浦信用金庫	藤沢信用金庫
昭和25年		10月 藤沢市信用組合として設立登記 大久保喜三郎 組合長に就任
昭和26年	2月 横須賀三浦信用協同組合として設立登記 石渡直次 組合長に就任 3月 営業開始	1月 営業開始 5月 中村豊雄 組合長に就任
昭和27年 昭和28年	3月 信用金庫に組織変更、横須賀三浦信用金庫となる	
昭和29年 昭和35年 昭和40年 昭和41年 昭和42年	8月 預金量100億円達成 4月 三浦信用金庫に名称変更 7月 小澤金作 理事長に就任	2月 内山常吉 組合長に就任 6月 信用金庫に組織変更、藤沢市信用金庫となる 3月 金子小一郎 理事長に就任 5月 金子四郎 理事長に就任 10月 藤沢信用金庫に名称変更
昭和43年 昭和44年 昭和45年 昭和53年 昭和55年 昭和56年 昭和58年 昭和59年 昭和62年 昭和63年 平成 2年	12月 日本銀行との当座取引を開始 11月 本店（現本店営業部）で日本銀行蔵入代理店事務の取扱いを開始 7月 本店で日本銀行国債代理店業務の取扱いを開始 12月 預金量1,000億円達成 6月 小澤金作 会長に就任、伊藤喜公邦 理事長に就任 4月 国債の窓口販売業務を開始 12月 日本銀行との手形割引取引および手形貸付取引を開始 6月 公共債ディーリング業務の取扱いを開始 10月 本店で外国為替業務の取扱いを開始 9月 平塚信用金庫・小田原信用金庫（現さがみ信用金庫）と業務提携の契約を締結	12月 預金量100億円達成 5月 金子四郎 会長に就任、金子勇二 理事長に就任 12月 日本銀行との当座取引を開始 1月 本店（現藤沢営業部）で日本銀行蔵入代理店事務の取扱いを開始 1月 国債の窓口販売業務を開始
平成 3年	12月 業務提携 3 金庫間の振込手数料軽減を実施 3月 藤沢信用金庫との合併契約を締結	12月 預金量1,000億円達成 3月 三浦信用金庫との合併契約を締結

三浦藤沢信用金庫

平成 3年 平成 5年	9月 三浦藤沢信用金庫と名称を変更して新たに発足 3月 新本部ビルが竣工
平成 6年	8月 社債等の募集受託業務の取扱いを開始 5月 「しんさん信託銀行（現信金中央金庫）」の代理店業務を開始 業務提携 3 金庫のATM相互開放による手数料軽減を実施 伊藤喜公邦 会長に就任、小川善久 理事長に就任
平成 8年 平成 9年 平成12年 平成13年 平成14年	4月 法人取引先との交流会組織「みうら会」（現かなしん会）を発足 11月 本店営業部ビルが竣工 12月 投資信託の窓口販売業務を開始 4月 損害保険の窓口販売業務を開始 5月 信用金庫業界で初めてPFI事業に参入 10月 生命保険の窓口販売業務を開始
平成18年 平成19年 平成20年 平成21年 平成23年 平成24年	8月 当金庫が主幹事となり平塚信用金庫・さがみ信用金庫とともにシンジケートローンを組成 5月 藤沢営業部ビルが竣工 6月 小川善久 会長に就任 平松廣司 理事長に就任 8月 環境対策として、業務提携 3 金庫で「TRiBankエコプロジェクト」を発足 12月 横浜市立大学と産学連携基本協定を締結 7月 東京地方税理士会とビジネスマッチングに関する業務提携の契約を締結

かながわ信用金庫

平成26年	1月 かながわ信用金庫へ名称を変更 11月 綾瀬支店がオープン
平成27年	7月 綾瀬市と中小企業振興総合協定「工業振興業務連携・協働に関する協定」を締結 9月 地域総合研究所を新設（令和元年11月に連結子会社として、株式会社かなしんトータルサービスに組織変更）
平成28年	4月 三浦半島地域活性化協議会が発足 8月 預金量 1 兆円達成
平成29年	5月 横浜営業部ビルが竣工 8月 長井支店がオープン
平成30年	4月 かなしん よろず相談承り処がオープン 7月 藤沢市と地域活性化に資する包括連携協定を締結 8月 関東学院大学と産学連携協定を締結
令和 元年 令和 2年	7月 羽鳥支店がオープン 7月 かなしん「SDGs宣言」を公表 10月 横浜西口支店がオープン
令和 3年 令和 4年	12月 綾瀬市などと「地域活性化に向けた共創推進に関する包括連携協定」を締結 11月 片瀬支店がリニューアルオープン 12月 原宿支店がリニューアルオープン
令和 5年	4月 日本政策金融公庫と「事業承継支援に関する覚書」を締結 10月 山元町支店が移転オープン
令和 6年	6月 平松廣司 会長に就任 高瀬清孝 理事長に就任

主な手数料

(令和6年7月1日現在)

●ATM利用手数料

曜 日	区 分	時 間	当金庫のカード ご利用の場合	業務提携金庫の カードご利用の場合	他の信用金庫の カードご利用の場合	他行のカード ご利用の場合 (注)	ゆうちょ銀行の カードご利用の場合 (注)
平 日	入 金	7:00～ 8:00	無 料	無 料	110円	—	—
		8:00～ 8:45	無 料	無 料	110円	220円	220円
		8:45～18:00	無 料	無 料	無 料	110円	110円
		18:00～21:00	無 料	無 料	110円	220円	220円
		21:00～23:00	無 料	無 料	110円	—	—
	出 金	7:00～ 8:00	無 料	無 料	110円	—	—
		8:00～ 8:45	無 料	無 料	110円	220円	220円
		8:45～18:00	無 料	無 料	無 料	110円	110円
		18:00～21:00	無 料	無 料	110円	220円	220円
		21:00～23:00	無 料	無 料	110円	—	—
土曜日	入 金	7:00～ 8:00	無 料	—	—	—	—
		8:00～ 8:45	無 料	無 料	110円	220円	220円
		8:45～ 9:00	無 料	無 料	無 料	110円	220円
		9:00～14:00	無 料	無 料	無 料	110円	110円
		14:00～21:00	無 料	無 料	110円	220円	220円
		21:00～22:00	無 料	無 料	110円	—	—
		22:00～23:00	無 料	—	—	—	—
	出 金	7:00～ 8:00	無 料	無 料	110円	—	—
		8:00～ 9:00	無 料	無 料	110円	220円	220円
		9:00～14:00	無 料	無 料	無 料	110円	110円
		14:00～21:00	無 料	無 料	110円	220円	220円
日 曜	入 金	8:00～21:00	無 料	110円	110円	220円	220円
		21:00～23:00	無 料	—	—	—	—
	出 金	8:00～21:00	無 料	110円	110円	220円	220円
		21:00～23:00	無 料	110円	110円	—	—
祝 日	入 金	7:00～ 8:00	無 料	—	—	—	—
		8:00～21:00	無 料	110円	110円	220円	220円
		21:00～23:00	無 料	—	—	—	—
	出 金	7:00～ 8:00	無 料	110円	110円	—	—
		8:00～21:00	無 料	110円	110円	220円	220円
		21:00～23:00	無 料	110円	110円	—	—

※1. 業務提携金庫とは、平塚信用金庫、さがみ信用金庫のカード利用の場合です。なお、時間帯により一部お取扱いきできない提携業務があります。

※2. 一部金融機関のカードではご利用にならないお取扱いがあります。

※3. ATMの利用時間は各ATMにより異なりますので、詳細については店舗一覧をご参照ください。

※4. 日曜日が祝日の場合、日曜日のご利用時間が優先になります。

(注) 利息制限法の改正に伴い、表示されている手数料と実際の手数料が異なる場合や、お取引ができません場合があります。詳しくは、カード発行金融機関へお問い合わせください。

●内国為替手数料

		当金庫同一店内宛	当金庫本支店宛	平塚信金・さがみ信金宛	他の金融機関宛	
振込手数料	窓口振込	3万円未満	1件 220円	1件 220円	1件 220円	1件 660円
		3万円以上	1件 440円	1件 440円	1件 440円	1件 880円
	ATM振込 (現金)	3万円未満	1件 110円	1件 110円	1件 110円	1件 440円
		3万円以上	1件 330円	1件 330円	1件 330円	1件 660円
	ATM振込 (キャッシュカード) ^{※1}	3万円未満	無 料	1件 110円	1件 110円	1件 385円
		3万円以上		1件 220円	1件 330円	1件 550円
	インターネット バンキング	3万円未満	無 料	1件 110円	個人向け	1件 275円
		3万円以上		1件 330円	法人向け	1件 330円
代金取立手数料	電子交換所にかかる 手形・小切手	当金庫分	無 料	個別取立 ^{※2}		1通 1,100円
		当金庫以外	1通 440円			
その他の手数料	不渡手形返却料		1通 1,100円	取立手形店頭呈示料		1通 1,100円
	取立手形組戻料		1通 1,100円	送金・振込の組戻料		1件 1,100円

※1 キャッシュカードによるATM振込における「同一店内宛振込」とは、ご利用されるキャッシュカードの口座と振込先口座が同一の支店である振込みを指します。

※2 電子交換所に参加しない金融機関あての手形・小切手などを郵送により取立するものを指します。

※上記手数料には消費税（10%）が含まれます。

●当座取引に関する手数料

種 類	内 容	手数料
小切手帳発行	1冊(50枚)	1,100円
手形帳発行	1冊(25枚)	550円
パーソナルチェック	1冊(25枚)	220円
マル専当座新規開設	1件	3,300円
マル専手形用紙発行	1枚	275円

●再発行に関する手数料

種 類	内 容	手数料
通帳・証書再発行	1冊(枚)	1,100円
キャッシュカード再発行	1枚	1,100円
ICキャッシュカード再発行	1枚	1,100円
ローンカード再発行	1枚	1,100円

●各種証明書発行手数料

種 類	内 容	手数料
残高証明書 (当金庫所定書式)	1通	550円
残高証明書 (当金庫所定書式以外)	1通	1,100円
残高証明書 (定例自動発行)	1回	550円
残高証明書 (相続用)	1通	1,100円
利息証明書	1通	220円
相続評価証明書	1通	1,100円
融資証明書	1通	5,500円
住宅取得控除証明書	1通	440円

●その他の手数料

種 類	内 容	手数料
自己宛小切手発行	1枚	550円
夜間金庫月額使用料 (バッグ4個まで、但し1個追加毎に1,100円加算)	1件	5,500円
夜間金庫専用入金帳発行	1冊	3,300円
定額自動送金サービス	1件	110円
法人向けインターネットバンキング 月額基本手数料	1か月	2,200円
信託口座開設調査手数料	1口座	27,500円
未利用口座管理手数料*	1口座(年間)	1,320円
相続・破産手続きにおける 管理用口座開設手数料	1口座	3,300円

両替手数料 (円貨)	窓 口	1～50枚	無料
		51～1,000枚	440円
		1,001～2,000枚	880円
		2,001～3,000枚	1,320円
		3,001枚～	1,000枚毎に440円加算
	両替機	カード発行手数料	1,100円
		カード再発行手数料	1,100円
		年間手数料	24,000円
	手 硬 数 貨 取 取 扱 扱 い	1～500枚	無料
		501～1,000枚	440円
		1,001～2,000枚	880円
		2,001～3,000枚	1,320円
		3,001枚～	1,000枚毎に440円加算

貸金庫の 利用料	大きさによって異なりますので、詳しくは貸金庫のある営業店へ直接お問い合わせください。
-------------	--

※2021年12月1日以降に新規開設された普通預金・貯蓄預金口座で、最後のお取引から2年以上、一度もお取引がない口座(残高1万円未満)が対象です。

●保有個人データ開示手数料

種 類	内 容	手数料
入出金明細以外	1回	1,100円
請求日から過去10年未満の入出金明細	1口座	1,100円
請求日から過去10年以上の入出金明細	1口座1か月あたり	1,100円

●信託関連手数料

種 類	内 容	手数料
契約時事務手数料	1回	33,000円
追加信託時事務手数料	1回	33,000円

●融資に関する手数料 (一般貸出)

種 類		内 容	手数料	
新規での事業性貸付 (手形貸付・証書貸付)		1 件	11,000円	
手形貸付・ 証書貸付	新規貸付	1 件	2,200円	
	手形書替	1 件	1,100円	
債務保証	新規契約	1 件	2,200円	
繰上返済 手数料	割賦返済融資の 一部繰上返済	1 件	5,500円	
	割賦返済融資の 全額一括返済	1 件	5,500円	
条件変更 手数料	期限延長	1 件	11,000円	
	期限延長以外	1 件	5,500円	
不 動 産 担 保 事 務 取 扱 手 数 料	設定・ 極度 増額等	5 千万円以下	1 物件	55,000円
		5 千万円超 2 億円以下	1 物件	77,000円
		2 億円超	1 物件	110,000円
	※複数の物件調査の場合は 1 か所増す毎に 11,000 円の追加手数料を頂きます。			
	遠隔地手数料 (神奈川県・東京都以外)		1 物件	33,000円
	極度増額増額以外の変更		1 物件	11,000円
	設定・抹消等立会手数料		1 件	11,000円
不動産鑑定手数料			実費	
債権・動産譲渡担保設定手数料		1 件	55,000円	

●融資に関する手数料 (住宅ローン・アパートローン)

種 類			内 容	手数料
手取 数	住 宅 ロ ー ン	3千万円未満	1 件	110,000円
		3千万円以上	1 件	165,000円
料扱	アパートローン		1 件	220,000円
手繰 上	一部繰上返済*		1 件	5,500円
数返 料済	全 額 一 括 返 済	融資後10年以内	1 件	5,500円
		10年超	1 件	無料
固定金利選択時手数料(新規貸出時を除く)			1 件	11,000円
条件変更 手数料	期限延長		1 件	11,000円
	期限延長以外		1 件	5,500円
不動産担保事務 取 扱 手 数 料	担保内容の変更		1 物件	11,000円
	立会手数料		1 件	11,000円
その他	つなぎ融資手数料		1 件	5,500円

※インターネットバンキングを利用して住宅ローンの一部繰上返済を行う場合、手数料は無料です。

●融資に関する手数料 (個人ローン)

種 類	内 容	手数料
証書貸付 新規貸付 (保証会社保証付個人ローンを除く)	1 件	2,200円

※上記手数料には消費税(10%)が含まれます。

店舗一覧

(令和6年7月1日現在)

店 舗 名		郵便番号	住 所	電話番号
横 須 賀 市	貸 股 [P] 本店営業部	〒238-0008	横須賀市大滝町1-28	046-825-1515
	中央駅前出張所	〒238-0007	横須賀市若松町2-5-9	046-824-1515
	[P] 坂本出張所	〒238-0043	横須賀市坂本町4-3	046-825-1311
	股 [P] 追浜支店	〒237-0068	横須賀市追浜本町1-28	046-866-1515
	田浦出張所	〒237-0076	横須賀市船越町5-1-8	046-861-1515
	貸 股 [P] 栄町支店	〒238-0031	横須賀市衣笠栄町2-26	046-853-1515
	[P] 浦賀支店	〒239-0822	横須賀市浦賀6-1-28	046-843-1515
	股 [P] 栗田支店	〒239-0845	横須賀市栗田1-42-10	046-848-5333
	[P] 久里浜支店	〒239-0831	横須賀市久里浜4-5-10	046-834-2244
	貸 [P] 北久里浜支店	〒239-0807	横須賀市根岸町2-21-14	046-834-2266
	[P] 大津支店	〒239-0808	横須賀市大津町2-14-21	046-834-2288
	貸 [P] 上町支店	〒238-0017	横須賀市上町2-3-25	046-822-1515
	[P] 武山支店	〒238-0315	横須賀市林1-30-10	046-857-1511
	[P] 安浦支店	〒238-0012	横須賀市安浦町3-25	046-826-1555
	[P] 池上支店	〒238-0035	横須賀市池上4-1-12	046-853-2222
	[P] 長井支店	〒238-0316	横須賀市長井3-26-10	046-857-1100
	[P] 本部	〒238-0004	横須賀市小川町7	046-826-1515
	股 [P] かなしん よろず相談承り処	〒238-0008	横須賀市大滝町2-21	0120-046801
逗 子 市	[P] 逗子支店	〒249-0006	逗子市逗子2-6-34	046-873-1515
三 浦 市	[P] 三崎支店	〒238-0243	三浦市三崎4-10-20	046-882-2222
	[P] 三浦海岸支店	〒238-0101	三浦市南下浦町上宮田3253	046-889-1515
	[P] 三崎口駅前出張所	〒238-0111	三浦市初声町下宮田600-2	046-889-2515
	[P] 岬陽支店	〒238-0236	三浦市栄町3-11	046-881-7777
横 浜 市	貸 股 [P] 横浜営業部	〒231-0032	横浜市中区不老町1-3	045-651-2727
	貸 股 [P] 磯子支店	〒235-0023	横浜市磯子区森1-10-10	045-755-1515
	[P] 井土ヶ谷支店	〒232-0053	横浜市南区井土ヶ谷下町43-5	045-713-1151
	[P] 鶴見支店	〒230-0062	横浜市鶴見区豊岡町27-13	045-573-0851
	貸 [P] 六角橋支店	〒221-0802	横浜市神奈川区六角橋2-14-21	045-491-1515
	[P] 三ツ沢出張所	〒221-0851	横浜市神奈川区三ツ沢中町7-1	045-324-1515
	貸 [P] 二俣川支店	〒241-0821	横浜市旭区二俣川1-1	045-363-5515
	[P] 港南支店	〒233-0004	横浜市港南区港南中央通6-4	045-844-2111
	[P] 浅間町支店	〒220-0072	横浜市西区浅間町1-14	045-314-1111
	[P] 山元町支店	〒231-0851	横浜市中区山元町2-62	045-661-2222
	[P] 金沢文庫支店	〒236-0042	横浜市金沢区金沢谷東2-4-8	045-783-1515
	[P] 中村橋支店	〒232-0041	横浜市南区睦町2-182	045-721-2222
	[P] 杉田支店	〒235-0033	横浜市磯子区杉田1-17-1	045-773-2222
	[P] 戸部支店	〒220-0051	横浜市西区中央2-1-9	045-313-1515
	[P] 並木支店	〒236-0005	横浜市金沢区並木2-13-5	045-788-5845
	[P] 横浜西口支店	〒220-0005	横浜市西区南幸2-17-6	045-548-6155
	貸 [P] 原宿支店	〒245-0063	横浜市戸塚区原宿3-8-35	045-851-2660
藤 沢 市	貸 股 [P] 藤沢営業部	〒251-0052	藤沢市藤沢484-33	0466-26-5411
	貸 [P] 片瀬支店	〒251-0032	藤沢市片瀬3-17-29	0466-23-5412
	[P] 辻堂支店	〒251-0047	藤沢市辻堂2-6-17	0466-36-5171
	股 [P] 長後支店	〒252-0801	藤沢市長後575	0466-44-2141
	貸 [P] 本町支店	〒251-0052	藤沢市藤沢2-1-11	0466-26-3100
	貸 [P] 鵠沼支店	〒251-0037	藤沢市鵠沼海岸2-3-12	0466-34-1131
	貸 [P] 善行支店	〒251-0871	藤沢市善行1-25-5	0466-83-0111
	貸 [P] 村岡支店	〒251-0016	藤沢市弥勒寺2-6-12	0466-27-7777
	貸 [P] 六会支店	〒252-0813	藤沢市亀井野1-2-6	0466-82-7781
	貸 [P] 湘南ライフタウン支店	〒252-0816	藤沢市遠藤869-11	0466-87-1177
	[P] 羽鳥支店	〒251-0042	藤沢市辻堂新町2-12-19	0466-90-3155
綾 瀬 市	貸 [P] 綾瀬支店	〒252-1108	綾瀬市深谷上1-1-10	0467-84-9900

- ※ 1. 坂本出張所・田浦出張所・三ツ沢出張所・戸部支店・羽鳥支店は11:30～12:30の間、窓口業務を休業させていただいております。なお、令和6年9月2日(月)からは、上町支店、池上支店、長井支店、山元町支店、中村橋支店、横浜西口支店、長後支店についても11:30～12:30の間、窓口業務を休業させていただきます。
- ※ 2. ATMのご利用時間は、平日・土曜日8:00～21:00、日曜・祝日8:00～20:00となっています。なお、「現金によるお振込み」「硬貨を伴うお引出し・お預入れ」のご利用は平日(祝日除く)のみとなります。ただし、平日17時以降は坂本出張所・田浦出張所・長井支店・六角橋支店・横浜西口支店・本町支店・綾瀬支店ではご利用いただけません。

 貸金庫設置店  投資信託取扱店  駐車場有(提携駐車場含)

店舗一覧(店外ATM)

(令和6年7月1日現在)

店 舗 名		営業時間		
		平 日	土曜日	日曜・祝日
横須賀市	Coaska Bayside Stores出張所	8:00~22:00	8:00~22:00	8:00~22:00
	横須賀市役所出張所	9:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00
	衣笠商店街出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	浦賀駅前出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	クリエイトSD新横須賀鴨居店出張所	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00
	富士シティオ野比店出張所	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00
	Y R P 野比駅出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	津久井浜駅前出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	イオン横須賀久里浜ショッピングセンター出張所	8:00~23:00	8:00~23:00	8:00~23:00
	武山高等工科学校出張所	7:00~20:00	7:00~21:00	8:00~21:00
	エイヴィ武山店出張所	9:30~18:00	9:30~18:00	9:30~18:00
	長井漁港出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	堀ノ内出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	三春町出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	エイヴィ平成町店出張所	9:30~19:30	9:30~19:30	9:30~19:30
	L I V I N よこすか店出張所	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00
三浦郡葉山町	HAYAMA STATION出張所	9:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00
三 浦 市	富士スーパー三崎店出張所	8:45~20:00	8:45~19:00	9:00~19:00
	三浦市立病院出張所	8:00~20:00	8:45~19:00	9:00~19:00
	いなげや三浦三崎店出張所	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00
横 浜 市	長者町出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	紅葉坂出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	馬車道出張所	8:00~20:00	8:00~20:00	8:00~20:00
	弥生台出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	星川出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~20:00
	京急上大岡駅出張所	7:00~23:00	7:00~23:00	8:00~23:00 ^{※1}
藤 沢 市	トレアージュ出張所	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00
	F U J I 善行店出張所	8:45~20:00	8:45~19:00	9:00~19:00
	オリンピック藤沢店出張所	8:45~21:00	8:45~19:00	9:00~19:00
	湘南とうきゅう出張所	8:00~21:00	8:00~21:00	8:00~21:00
	湘南モールフィル出張所	10:00~21:00	10:00~21:00	10:00~21:00

※1. 京急上大岡駅出張所の祝日(日曜日を除く)のご利用時間は7:00~23:00となっています。

※2. 「硬貨を伴うお引き出し・お預入れ」はご利用いただけません。ただし、三春町出張所、長者町出張所、馬車道出張所は平日のみご利用いただけます。

※3. 京急上大岡駅出張所では「現金によるお振込み」「通帳」はご利用いただけません。

令和5年10月に山元町支店が 移転・オープンしました



■所在地
横浜市中央区山元町2-62
(旧山元町支店の隣)

「資料編」のご案内

財務状況などのより詳細な情報を掲載している「資料編」を作成しています。「資料編」は、当金庫ホームページでご覧いただけます。



新しくATMがオープンしました！

湘南モールフィル出張所



■所在地
藤沢市辻堂新町4-1-1

■営業時間

平 日 10:00~21:00
土 曜 日 10:00~21:00
日 曜 ・ 祝 日 10:00~21:00



〒238-0004 横須賀市小川町7番地
TEL 046-826-1515

ホームページのご案内

当金庫の商品・サービス、
SDGsの具体的な取り組み等、
様々な情報をご覧いただけます。



かなしん

検索

URL <https://www.shinkin.co.jp/kanagawa>



環境に配慮したインキを
使用しています